

【日本企業の広報】

日本の伝統的工芸品にかかる展示販売会(香港)

開催日: 令和6年12月7日

場 所: 門間屋 ハッピーバレー フラッグシップショップ

在香港総領事館

【概要】

- 令和6年11月26日～令和7年1月31日まで、経済産業省の外郭団体である一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の主催により、経済産業大臣が指定する伝統的工芸品のうち、全国から募った26事業者、228アイテムの展示、テスト販売を行うイベントである「JAPANクラフトフェア」が香港において初めて実施された。
- 12月7日には、香港において約10年近く、自社の仙台筆笥のみならず日本の職人によって作られた家具や工芸品を販売している門間筆笥店のフラッグシップショップにおいて、レセプションを開催。能登半島地震で被害を受けた輪島塗を始め、加賀友禅や久留米絣(かすり)、江戸木目込人形といった伝統的工芸品事業者の作品を揃えた。
- レセプションの冒頭では、当館経済部長が挨拶を行い、主催者側の努力に敬意を表するとともに、日本と香港の緊密な経済・人文関係の中で、長い歴史を持つ日本の伝統的工芸品が香港でも親しまれ、次の世代を育てていく上での意義を強調するとともに、日本から参加した伝統的工芸品事業者や協会関係者と香港経済文化関係者との関係構築や、メディアを通じた広報を支援し、日本の伝統的工芸品の香港での認知度向上を後押しした。

